

“より詳しく、見やすく”Web版サラネットが全面リニューアル

2009年6月1日、インターネット上で閲覧することのできる『Web版サラネット』を、「より詳しく、見やすく」をコンセプトとして内容・デザインともに一新、アドレスも変更になりました(文末URLを参照)。これまでは、サラネット本誌掲載のニュースや一部の定型コーナーなどを、Web用のデザインで掲載してきた『Web版サラネット』これからは本誌そのままの内容を見たいときに見ることができます。

旧『Web版サラネット』がスタートしたのは2002年11月のこと。当初はサラネット本誌同様に、溪仁会グループ全体のニュースなどをお伝えする媒体として製作されました。

しかし、本誌のコンセプトが『溪仁会グループの“いま”を、わかりやすく、詳細にお伝えする』となり、誌面も現在の形に。内容については、一つ一つの事柄を深く掘り下げ、写真などを活かした誌面づくりへとリニューアルを重ねてきました。

そのためにWeb版の役割も変わり、本誌をそのままの形で掲載することで、希望されるすべての方に“サラネット本誌”を見ていただけるようになりました。これが、新しいWeb版の主要なページです。ニュース記事などは随時、主要ページは本誌の発行日に更新。過去のバックナンバーを見ることができます。また、本誌の気に入った定型コーナーを毎号切り抜いて保存する方もいるなど、読者一人ひとりで必要とする情報が異なっていることから、コーナーごとにまとめて見ることができるつくりになっています。

デザイン面では、ユニバーサルデザインを取り入れました。ユニバーサルデザインとは、“できるだけ多くの方が利用可能なデザイン”という意味です。まず、色覚に障がいがある方でも見やすい色づかい。これは、本誌の製作段階から配慮していることです。そして、視覚に障がいをもつ方などが利用する音声読み上げ機能のついたインターネット閲覧ソフトでも、できるだけ多くの情報が音声に変換されるように工夫しています。

リニューアルに際して、アドレスが『<http://www.salanet.com/> (サラネットドットコム)』から『<http://www.keijinkai.com/salanet/> (溪仁会ドットコム/サラネット)』になったことも、大きな変更点の一つ。溪仁会グループホームページの一部となったことを生かし、記事の内容と関係するグループ各機関ホームページとの連携など、各機関の情報が相互に交わる場をめざします。



- ▶ Web版サラネットの新しいアドレス
<http://www.keijinkai.com/salanet/>
- ▶ 溪仁会グループホームページのアドレス
<http://www.keijinkai.com/>

手稲溪仁会デイサービス 食事行事開催

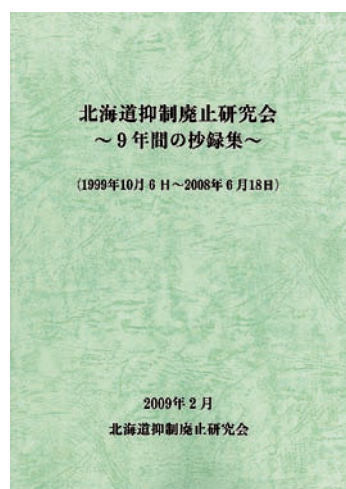
手稲溪仁会デイサービスでは、4月から[食事行事]と題し、いつもとは違う食事をしていただいております。6月と7月は「鉄板焼き！」



6月はお好み焼きと焼きそばを、おやつにはカタラーナ(焼きプリン)、7月はジンギスカン、おやつにシャーベットを召し上がっていただきました。

また6月22日～27日の6日間「ドライブツアー」へ行ってきました。大倉山と石狩浜の2か所から選んでいただき午後から1時間程度のドライブへ。天気にも恵まれ、山ではジャンプ台に感激される方や、海では砂浜を歩き楽しまれました。

「北海道抑制廃止研究会」 抄録集を発刊



定山溪病院の中川翼院長が会長、同病院が事務局を務める北海道抑制廃止研究会でこれまでの9年間に発表された研究や活動の報告をまとめた抄録集が発刊されました。

1999年10月の発足以来、12回行われた研究会での講演、報告、事

例検討など約70題が一冊にまとめられています。

抄録集に関する詳しいお問い合わせは、
定山溪病院 看護部(TEL011-598-3323)まで。

円山溪仁会デイサービス 「えこりん村」に行ってきました

円山溪仁会デイサービスでは、6月8日から29日の4回に分けて恵庭市の「えこりん村」まで日帰りレクを行いました。4回合わせて45名のご利用者さまが、園内に咲き誇るたくさんの花々を鑑賞しました。

最終日となった6月29日の回には13名が参加。雲ひとつない天気にも恵まれて、ちょうど季節を迎えたバラや、真っ赤な



実をつけたトマトなどをゆっくりと見てまわりました。

昼食は同園特製のお弁当。自家栽培の野菜を使った料理などを堪能しました。

定山溪病院 「飛んでけ！車いすの会」に車いすを寄贈

定山溪病院では、使われなくなった車いすを、発展途上国などに届ける活動を行っているNPO法人「飛んでけ！車いすの会」に寄贈することとなり、5月26日、その引渡しが行われました。

この日は、院内で長い間活躍してきた車いす10台を用意、NPOとの橋渡し役となった溪仁会グループ関連会社(株)ハーティワークスの職員と、「飛んでけ！車いすの会」の小島義則さんが、一台一台の状態を確かめながら受け取りました。



定山溪病院 平井副院長の写真が掲載



札幌市医師会の会報『札幌医通信』500号記念号の表紙に、定山溪病院・平井靖夫副院長撮影の写真が掲載されました。

「岡村果樹園の初夏」と題した作品で、病院からほど近い札幌市南区白川にある果樹園でのワンショット。黄色く染まったタンポポの絨毯とリンゴ、モモ

の木をおさめた色鮮やかな構図となっています。「当日は晴天。早朝に出かけて撮りました。菜の花の黄色より少し濃い感じがしました。札幌の初夏の一枚です。(平井副院長)

溪仁会グループ環境活動 おたるドリームビーチの清掃活動を行いました



6月13日、日常業務の中だけでなく地域貢献に重点をおいた環境活動をテーマに「おたるドリームビーチ清掃活動」を実施しました。

おたるドリームビーチ清掃は3回目。今回は、溪仁会グループ各施設の職員とその家族161名とボランティアの学生38名が参加。海の家から新川河口までのビーチ東側の約1.2kmを2時間かけて清掃しました。

回収したゴミは一般ゴミなどの漂流物が多く見られましたが、中には家電製品等の粗大ゴミもたくさんあり、支給された45Lのゴミ袋300枚をすべて使って回収しました。

溪仁会グループでは、今後も継続してビーチの清掃を続けながら、様々な環境活動を検討して取り組んでいく予定です。

手稲溪仁会病院 がんに関する市民フォーラムを開催

手稲溪仁会病院では、がんに関する市民フォーラムを開催しています。

医師による講演のほか、茶話会も同時開催しますので、お気軽にご参加ください。



日時：8月21日(金) 14:00～15:30
テーマ：「がんを知ろう シリーズ3 大腸がん」
講師：消化器外科 中村文隆
場所：手稲溪仁会病院(札幌市手稲区前田1条12丁目) メディカル手稲 2階大会議室

お申込み：手稲溪仁会病院地域連携福祉センター
(011)685-2976 担当/川守田

その後の開催日程：9月28日(月)14時～「胃がん」
11月9日(月)14時～「肺がん」

ソーシャルヘルパーサービスが 3事業所になりました

(株)ソーシャルが運営するヘルパーステーション(訪問介護事業)が、7月から3事業所体制になりました。

ソーシャルヘルパーサービス白石
〒003-0808 札幌市白石区菊水8条2丁目2-6
TEL011-817-7270

ソーシャルヘルパーサービス中央
〒060-0007 札幌市中央区北7条西17丁目11
TEL011-633-1771

ソーシャルヘルパーサービス西
〒063-0828 札幌市西区発寒8条10丁目4-20
TEL011-669-3530